

民間療法「読 み上げ暗示」



関東 ネコ太郎



目次

| | |
|-------------------|---|
| 民間療法「読み上げ暗示」..... | 1 |
|-------------------|---|

民間療法「読み上げ暗示」

民間療法「読み上げ暗示」

はじめましてやで、関東ネコ太郎というものや。五十代の男性なんやで。
このたびは、この本を手にとっていただき、誠にありがとうなんやで。

いきなり、なんで「なんJ語」なんやって疑問に思っとる人も多いと思う。当然やな。理由はあるんや。単刀直入に言うと、身バレを防ぐためや。ワイの日本語は少々癖があるんや。だから読む人によっては、「あっ、あいつや」とバレてしまう可能性が高いんや。だから、大型掲示板2ちゃんねる名物のなんJ語を使うことにしたんや。まあ、最近の新型コロナ騒動で、まとめサイトによく出てくる底辺医師さんを見習ったわけやな。サンキュ、底辺医師さん。

多くの人は「なんJ語」を知らんと思う。そういう場合は、もともとこういう言葉を話す可哀想な生き物だと思ってクレメンス。

ちなみに、関東ネコ太郎という適当なペンネームでスマンな。

この本では、ワイが考案した、ウイルス性イボを治した民間療法について述べるつもりや。なお、この民間療法はほかの病気にも使える可能性があるんやが、これはまたあとで説明するで。

この本は無料やし、紹介する民間療法も極めて安価なものや。また、「ここから先は有料で」などということも一切ないんで、安心して読んでくださいやで。

だがや、ワイが考案した民間療法は、間違った使い方をすると最悪の場合死にいたる可能性があるんや。この治療を始める場合は、この本を最後までよく読んでから試すんやで。

あと、すべては自己責任やで。

まず、ワイが発見した民間療法「読み上げ暗示」について、発見から現在までの流れを簡単に述べるで。

ワイは、3年くらい前に独自の民間療法を考案し、ウイルス性イボを完治させたんや。ワイはその民間療法に「読み上げ暗示」または「音声読み上げ暗示」という名前をつけた。すぐに、ネットで発表する予定だったんやが、思わぬアクシデントが起きたんや。

ワイが発見した「読み上げ暗示」は催眠術を応用したものなので、催眠を研究している機関数ヶ所に「この読み上げ暗示を研究してくれんかなやで」とメールを送ってみたんや。ちなみに、「催眠術」は俗称で、正確には「催眠」というそうやで。

1ヶ所から返事のメールが来たんや。その内容が驚くべきものだったんや。

「あなたが発見したのは、催眠ではなく洗脳や催眠商法の一種だと思われまますやで。洗脳を研究することはできません。スマンな」

というような返事だったんや。

とても困ってしまったんや。洗脳の方法をネットに書いた場合、最悪の場合、ワイは逮捕されてしまうかもしれないやないか。泣く泣く、「読み上げ暗示」の公開をあきらめたんや。それでも、この民間療法は効果が出ることもあるので、独自に研究は続けていたんや。しかし、「ネットなどでの公開は難しいかなあ」と思っていたころにアレが来たんや。そうや、新型コロナウイルスや。

2020年7月現在、新型コロナウイルスで世界は右往左往、というより極度の混乱状態にあるわけや。東南アジア圏は比較的軽微やが、全世界では死者がすでに60万人を超えておる。ホンマ、怖い病気やで。

ワイが考案した「読み上げ暗示」で新型コロナウイルスを退治することは、おそらく無理やろうな。そうやが、この民間療法でふだんの免疫力を上げておけば、新型コロナウイルスの被害を最小限に抑えることは可能かもしれん。そう考えて、逮捕される危険をおかしてでも、「読み上げ暗示」を発表するべきだと考えたんや。

つまりや、ワイが発見した「読み上げ暗示」は、洗脳に近いものであり、また催眠から派生したものでもあるんや。もし、「洗脳はイヤ!!」「催眠は怖い!!」という方がいたら、この本を閉じるんや、今すぐにな。

洗脳といっても、自分で自分を洗脳するから危険は大きくないとワイは思うんや。か

とって、ワイは洗脳や催眠については素人なんや。つまり、「責任は持てません」ということや。くり返すけど、すべては自己責任なんやで。

洗脳については最近、岡田尊司氏の『マインドコントロール』という本を慌てて読み、最低限の知識を仕入れたんや。それまでは、テレビとネットで得た知識がすべてやった。ところで、岡田氏の本には洗脳の手順がかなり詳しく書かれているやんけ。どういうことや？ 学術目的なら書いてもええんか。じゃあ、お巡りさん、この本も学術目的ということでお目こぼしをお願いします。

催眠については、過去に持病を治すために催眠治療を受けたことがあるで。治らんかったけどな……。自律訓練（「自己催眠」のことや）もできるけど、催眠についてはほぼ独学やで。なお、他人に催眠をかけたことはないで。

もう一度くり返すで。洗脳や催眠にアレルギーのある方は、今すぐこの本を閉じるんや。

もうひとつ重要なことを言うておくで。実はワイは、重度の精神障害者なんや。病名は勝手に想像していいで。ところで、ワイが考案した「読み上げ暗示」は、世界でワイひとりしか研究してへんはずや。つまり、読み上げ暗示の効果があるのは、世界でワイひとりだけの可能性があるんや。

ワイの家族で実験して、他人にも効くことを証明したいところや。そうやが、そんなことをしたら、ワイが完全におかしくなると勘違いされて、措置入院させられてしまうかもしれへん。困ったことに、この民間療法は即効性が無いから証明が難しいんや。措置入院はイヤや、絶対にイヤや。残念ながら、いまは頼れる友人もおらん。

だが言うておく。ワイは嘘は書いてない。ホンマや、本当に嘘は書いてない。お薬を飲みつつ、すべて事実を記したのがこの書なんや。

信じる信じないの問題やない。なぜなら、この「読み上げ暗示」は簡単にできるので、嘘だと思ふのなら実際に試してみればええんや。即効性はないが、いつか効果は出ると思う。読み上げ暗示は簡単やでえ。

さて、本題に入るで。みんな心の準備はええな。

ワイが独自の方法で、ウイルス性イボを完治させたのが約3年前や。その治療法は後述するけど、簡単にいうと催眠の自己暗示を応用したものなんや。

催眠といっても、応用したものであって、厳密には催眠ではないんや。そうやから、訓練は必要ないし、また時間もほとんどかからん。最短の場合、一日一分くらいしか時間を取らん。お金もほとんどかからんときとる。ええ事づくめや。

それでは、ワイが考案した民間療法「読み上げ暗示」を説明するやで。

当初はウイルス性イボの治療から始まったものなので、イボで説明するで。

パソコンの読み上げソフトを使って、次の文を読み上げたんや。

「不思議なことにイボがどんどん小さくなって行って最後にはなくなるよ、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」

▲▲▲▲には自分が尊敬している人の名前を入れるんや。

これを3回で1セットや。あとで調べたところ、催眠的には7回で1セットのほうがよいらしいな。

ウィンドウズのパソコンには、マイクロソフト社製の「ナレーター」という無料の読み上げソフトがあるんや。これは、パソコンをネットにつないでダウンロードする必要があるようや。最新のパソコンは知らんで。ワイは当初「ナレーター」を愛用してたんやが、録音機能がないという欠点や、読み上げる文章の長さが短いなどの欠点に我慢できず、最近「ソフトーク」というフリーソフトに切り替えたんや。

ソフトークは、録音機能付き、漢字の読みかたの学習機能付きでとっても便利やで。

ともあれ、ワイのウイルス性イボは、この暗示をやって3ヶ月で消失したんや。イボは、手に2個くらい、足の裏に3個くらいあったんやが完璧になくなったで。その後も、予防の意味から毎日暗示を聞き続けているけど（3回1セット）、この3年間、ウイルス性イボはただの一度も再発していないで。ときどき、イボっぽい物ができることがあるけど、いつも数日でなくなるんやで。

それでは、ワイがこの治療法にたどり着いた経緯を披露するで。

ワイは、持病が多く、そのいずれもが現代医療で完治させられるものではないんや。過去に催眠治療を受けたこともあったんや。でも、催眠治療の効力はかんばしいものではなかった。

そんで、4年くらい前に、ウイルス性イボが足の裏にできたんや。最初は魚の目と勘違いして、魚の目カッターで削ったところ大量の出血があり、ウイルス性イボとわかったんや。

ネットで調べると、ウイルス性イボは自然に治ることもあるが皮膚科で治療して貰うことが望ましいとあったんや。さらに調べると、皮膚科に通院しても、必ずしも完治するわけではないことが分かったんや。場合によっては、長い付き合いになることもあるそうやで。2ちゃんねるのウイルス性イボのスレッドは、今でも賑わってるで。「疣贅（ゆうぜい）」で検索するといいで。つまり、ウイルス性イボは、虫歯のように医者に行けば必ず治るとい性質のものではないんやな。

病院が苦手であるワイは、イボコロリを買ってきて、自宅での治療を開始した。イボコロリで、イボは小さくなるものの完治はしなかったんや。インターネットで情報を集めると、ダクトテープをイボに貼って治したという情報を見つけたので、ワイは早速、ダ

クトテープを買ってきてイボに貼ってみたんや。確かに効果はあったんやが、なかなか完治せえへん。その他、消しゴムを使うという方法もチャレンジしたんやが、これも効果はあったものの完治せえへん。

しばらくしてワイは、催眠のことを思い出したんや。ナツメ社の催眠の本『図解雑学催眠』には、イボには催眠が有効と書かれていたからなんや。

ワイは自律訓練（自己催眠）をして「イボがなくなる」という暗示を入れ始めたんや。結果からいうと、効果はなかったんや。催眠がイボに有効といっても、効く人と効かない人がいるんやろな。それに、催眠の本に書かれていたのは、他者催眠の場合だったんや。

催眠には、大きく分けて二種類あるんや。治癒者にかけてもらう他者催眠と、自分ひとりで行う自律訓練や。どの催眠の本にも、自律訓練は他者催眠にくらべて浅い催眠状態にしか入れず、暗示の威力も弱いと書いてあるんや。

そこでワイは、パソコンに目をつけたんや。パソコンに暗示の文章を書いて読み上げさせれば、それは他者催眠と同じになるのではないかと考えたんや。

ワイは、「不思議なことにイボがどんどん小さくなって行って最後にはなくなるよ。」という文章をパソコンに書き込み、ナレーターに読み上げさせたんや。ちなみにこの暗示文は、ナツメ社の催眠の本に書いてあったものを丸パクリしたものや。

当初は、催眠の導入文・覚醒文もセットで読み上げさせていたんや。「あなたはだんだん眠くなる」「10数えると目が覚めます」的なやつやな。そうやが、そうなると一回の読み上げ時間が長くなることと、「催眠中に地震でも来たらどうしよう」と心配して、催眠の導入文・覚醒文の読み上げは、かなり早い段階でやめたんや。

催眠はやめて、「不思議なことにイボがどんどん小さくなって行って最後にはなくなるよ。」という単なる暗示を、3回で1セット、毎日パソコンに読み上げさせたんや。それを半年くらい続けたんやが、結果は惨敗やった。イボの大きさに変化は見られなかったんや。

ちなみに「不思議なことにイボがどんどん小さくなって行って最後にはなくなるよ。」という文章は、催眠ではなくただの暗示文や。子供のころ怪我をしたとき、誰かに「いたいいたい、とんでけ～」と言ってもらったことがあるひとが大半だと思うんやが、それと同類やな。

ある日のことワイは、『告白：催眠商法師が語る催眠商法のすべて』という電子書籍を見つけたんや。この本は、その名の通り催眠商法で大儲けしたひとが、催眠商法の極意を語るという本や。

ワイは頭にきたで。催眠商法で散々もうけておいて、今度は本を出してまたもうけよ

うというのかと腹が立ったんや。そうやが、今買わないと二度と手に入らない可能性を考えて、悩んだすえに購入したんや。

結果は大当たりやった。極めて重要なヒントが書いてあったんや。その本によると、催眠商法の極意とは「石ころをダイヤに変える」のだそうや。ガラクタを高値で売る、という意味やろうな。

石ころをダイヤに変えるのは容易ではない。しかし、石ころをダイヤだと思わせることなら簡単や。たとえばや、縁もゆかりもない人がふつうの石ころを持って来て、「これはダイヤの原石だよ」と言ってもたいていの人は信じひん。じゃが、自分が尊敬する人が同じ事をすると、多くの人は信じるし、また信じようとするはずや。自分が尊敬するひとが嘘をつくはずがないと、そう考えるはずや。なるほどなー、やろ。これは使えると思ひ、早速このテクニックを応用することにしたんや。

「不思議なことにイボがどんどん小さくなって行って最後にはなくなるよ」という暗示文を、自分が尊敬する人間が言ったことにしてしまえばいい、そう思って、次の文章を追加したんや。

「ホントだよ、▲▲▲▲が言ってるんだから間違いないよ。」

▲▲▲▲はワイが尊敬する人の名前や。

ちなみに、▲▲▲▲さんは女性の歌手や。男性の名前を毎日聞くのは何だかなあ、と思って女性歌手にしたんや。

全体では、「不思議なことにイボがどんどん小さくなって行って最後にはなくなるよ、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」や。

これを3回で1セット、毎日続けたんや。1分とかからん。

最初にパソコンが読み上げたときは、さすがに笑ってしもうた。「こんなもので治るはずがない」という思いと、「自分が尊敬する人がこんな嬉しいことを言ってくれている」という照れがあったんやと思う。

正直、馬鹿馬鹿しいと思ったものの、実験なので続けたんや。

これを始めて3日目、意外なことに変化が起きたんや。イボが小さくなっているんや。しかし、気のせいだろうかとも思った。あまりに微細な変化だったからや。嬉しいことに、その後もイボは縮小を続けたんや。

ワイは、このイボの縮小が暗示の効果であることを確認するため、ほかのイボの治療をすべて中止したんや。ちなみにこの頃は、イボコロリなどの治療の甲斐があって、イボは小さくなってはいたんやが、完治まではしておらんかったんや。

読み上げ暗示の効果か、イボはその後小さくなり続け、約3ヶ月で完全に消失したんや。その後も、予防の意味から暗示を続けているお陰か、イボの再発は一度もあらへん。

ちなみに、イボの縮小パターンは一定で、毎日同じくらいずつ小さくなっていったんや。急激に小さくなったり、停滞したりということはなかったように記憶しとる。あまりにも順調にイボが小さくなり続けたので、途中で観察に飽きてしまい、最後の頃はちゃんと見ていなかったんやが。

ワイは、ウイルス性イボの完治を見届けてから、この民間療法に「読み上げ暗示」または「音声読み上げ暗示」という名を付けたんや。音声読み上げソフトを使っているからやな。

「読み上げ暗示」は、少なくともワイでは大成功を収めたんや。

たとえ話をするでえ。

テレビなどで、難病の子供のところへ憧れのスポーツ選手などが見舞いに来て、「病気に負けるな。きっと君はよくなるよ」と言っているのを一度は見たことがあるはずや。励ましの言葉も、尊敬する人が言えば効果百倍やからな。読み上げ暗示はそれのインチキバージョンであり、また、憧れのスポーツ選手が毎日、見舞いに来てくれたらどうなるか、というインチキ実験でもあるんや。

インチキでもいい、効果があればいいんや。

よく考えてみい。難病の子供のところへ、憧れのスポーツ選手が毎日励ましに来てくれるか。くれへんやろ。さすがに毎日は無理やろ。憧れの人がパパだったとしても、パパは毎日「お前はきっとよくなるよ、保証するよ」と言ってくれるか。パパがいくら愛情にあふれる人でも、毎日は無理やろ。ああ無情や。

でもな、パソコンやスマホなら、毎日、飽きもせず暗示を読み上げてくれるんや。医者や家族がさじを投げることはあっても、パソコンやスマホは投げへんのや。絶対にや！！

おそらくやが、読み上げ暗示が効いた具体的な仕組みはこうなんやと思う。この暗示を読み上げると、意識は「▲▲▲▲さんが病気は治ると言ってる？ 嘘だな。パソコン（あるいはスマホ）が喋ってるだけじゃん」とちゃんと事実関係を理解しているが、無意識は「▲▲▲▲さんが病気は治ると言ってる？ そうなんか、はえ～。頑張らないと！」と騙されてくれているらしいんや。

無意識は意外にバカみたいやな。

ともかく、読み上げ暗示では、無意識を騙すことに成功したらしいんや。少なくともイボはなくなり、ほかにもいくつかの病気が治まりつつあるで。後述するけど、難病は今のところ効果ははっきりしておらへん。短期間では効果が出ていないというのが現状なんや。

そうやがもし、この暗示で免疫力を上げるか、免疫力を良い状態にもっていったとする。そうなれば、新型コロナにかかりにくくなるか、かかっても軽症で済む可能性があるんや。あくまでも可能性やで。

これは試す価値はあると考えるで。あっ、自己責任でな。

ところで、暗示文を口で言ったらどうなるか、気になる人もいるかもしれへん。結果から言うと、自分の口で読み上げ暗示を使っても効果はある。だが、効果が弱いようなんや。あるいは、パソコンなどで読み上げさせるのとは効果が違うのかもしれん。

申し訳ないが、効果が弱いのか別物なのかははっきりとは言えへん。なにせ、読み上げ暗示を研究してるのは世界でワイひとりや。どうしても手が届かんことはある。スマンな。

さて、ここまで読んだ方は、あることに気が付いたんやないかな。最初、イボで始めた話が、ほかの病気にも言及していることに。そうやで、この暗示が効く人なら、ほかの病気にも効果を発揮するかもしれないんや。

イボコロリがイボにしか効果を示さないのに対して、この「読み上げ暗示」は、さまざまな病気に効く可能性があるんや。

つい最近、NHKスペシャル『人体Ⅱ遺伝子1』という番組の再放送を見たんやが、そこでとても良い情報を入手したんや。なんと、長寿の人の多くは「病気から体を守る防御的なDNA」を持っているらしいんや。

そこで、「不思議なことに体を守れているよ、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」を7回で1セットをはじめたところ、体の調子がやや良くなった気がするで。なお、「不思議なことに心を守れているよ（以下略）」も同時に始めたんや。

これ以降は、原則的に暗示の一部を省略するで。書くのが面倒なのと、読むだけで効果が出てしまう危険があるからや。

それまでのワイは体調に波があったんやが、この暗示を始めてから、体調がベターな状態で安定した気がするで。気力も同様や。しかも無駄なエネルギーを使っていない、という実感があるんや。

これは推測やが、どうやら体と心が、短距離走モードから省エネの持久走モードに切り替わったようなんや。長寿の人は、省エネの持久走モードで生きているのかもしれないな。

長寿の人は、がんになりやすかったり、インフルエンザになりやすいやろか。いや、長寿の人はおそらく、がんになりにくかったり、インフルエンザにかかりにくかったりするやろうな。だからこそその長寿なんやろな。とにかく、これは使えるようや。特に、病気の予防としては有望株や。

「でも、私は長寿の家系ではないし」と諦めるのは早いやで。短命の家系の人も、ふだんは休眠しているだけで、長寿のDNAを持っているかもしれないんや。「読み上げ暗示」

は、DNAのスイッチのオンオフを、意図的に変化させる可能性を秘めているんや。

ところで、なぜ「病気から体を守れているよ」という暗示文にしなかったか。それは、「病気」というネガティブな言葉を暗示文で使いたくなかったんや。でも、こっちのほうが効き目があるかもしれへんな。

なお、この暗示は始めてからまだ1ヶ月くらいしかたっておらん。安全か危険か、はっきりしておらん。そんなものを本に書くのは、本心、心苦しい。それなのにあえて紹介したのは、特別な理由があるんや。この暗示は、すべての病気に効く可能性があるんや。イボの暗示がイボにしか効かないのに対し、これはありとあらゆる病気に効く可能性を秘めているんや。ワイルドカード的なポジションにあると思われるんや。

げんに、NHKの番組に出ていた長寿の外国人は、寝たきりではなくピンピンしていたでえ。

誰か物好きな人、試してみてくださいへんか。ワイは責任を取らんけどな。

ここまで読んで、こう思う人もおるやろ。「ウイルス性イボが治った？ ふん、ウイルス性イボは自然治癒することもあるやんけ。証拠になるか、ドアホ！ 「守られているよ」暗示で省エネ持久走モードになった？ 病院で薬を増やしてもらえ、ポケカス！！」と。

わかったわかった。そこまで言うのなら、ワイも絶対に出したくないマル秘情報を出そうやないか。この本の出版が遅れた理由の一つは、この情報を書くか書かないかで悩みに悩んでたからや。だが、そう思われては、書かないわけにもいかんやろ。

実はな、ワイは若い頃、アレが、アレが……。アレや、インキンや。ワイは若い頃、インキンが水虫の薬で治ることを知らなかったんや。そんな無知なワイが、13歳の頃、インキンになったんや。無知なワイでも、股間が痒いからさすがにインキンと分かった。ワイは、薬局で「インキンの薬ください」と言うのが恥ずかしくてな、こともあろうに我慢してしまったんや。むろん、インキンが水虫の薬で治ると知っていれば、そんなアホな我慢はしなかった。薬局で「水虫の薬ください」と言えば済んだ話やったんや。

インキンを放置して数年後、黒ずみが突然大きくなってワイは絶句した。たった一夜で、黒ずみは足の付け根から数センチの大きさになってしまったんや。薬局で「インキンの薬ください」という勇気がなかったばかりにこのざまや。……。笑ってくれてええよ。

その後治療してインキンは退治したが、もちろん黒ずみは残ったままやった。

インキンの跡の黒ずみは、ワイを悩ませ続けた。ハイOオールCなども飲んだ時期があったが、効果はほとんど無かったように記憶しとる。もちろん、美容外科に行けば、レーザー等で治してもらえたやろうが、薬局で「インキンの薬ください」という勇気が無かったワイが、美容外科に行く勇気が無いのも当然の成り行きや。

そうやが、読み上げ暗示を考案してから流れが変わったんや。

ワイは2年くらい前から、「不思議なことにインキンの跡がどんどん小さくなっていった最後にはなくなるよ、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」を3回で1セット、毎日始めたんや。読み上げ暗示がインキンの黒ずみに効くのかどうか気が気ではなかったが、結果から言うと効いたんや。奇跡が起きたんや！！

当初ワイは、焦げ茶色に変色したインキンの黒ずみが、徐々に薄くなっていくのを予想したんやが、これは外れた。暗示を入れ始めて何日目かは忘れたが(2~3日後だったと思う)、ある日、インキンの黒ずみに、白い小さい点が浮かんでいたんや。だいたい1センチ間隔でや。入浴中それを発見して、汚れか何かかと思い洗ったが落ちひん。汚れでは無い。つまり、沈滞した色素を細胞が壊し始めたようなんや。

暗示を入れるたび、白い小さい点は増えていったんや。天にも昇る気持ちかという、それほどでもない。なぜなら、白い小さい点が増えるスピードがあまりにも遅かったからや。そうやが、白い小さい点は確実に増えてゆき、2年経った今では、ワイのインキンの跡は、もともと焦げ茶色のペンキをベタ塗りしたような状態だったものが、白い穴だらけの虫食い状態、まだら状態になっておるんや。

2年で3分の1くらい終わったかな、という感じや。インキンの黒ずみが完全に無くなるには、あと3~5年かかる感じや。ちなみに、今はインキンの黒ずみを取るのを最優先にして、この暗示を数多くやっとする。徐々に心は晴れてきておる。なぜなら、新しくインキンができて、ダマリンL先生が確実にやっつけてくれる。つまり、インキンの黒ずみは減ることはあっても、もう増えることはないんや。インキンの黒ずみは減る一方なんや。完全勝利目前や。見たか、バカなインキンめ。おまえごときが人間様を悩ませようなんて100億年早いんじゃ！！

さあ、皆さん。どう思いますかぁ〜。インキンの黒ずみが、暗示を入れ始めた時期と重なってなぜか自然治癒し始める、そんな偶然があると思いますかぁ〜。しかもこの黒ずみの白い小さい点、暗示を聞き忘れた日には出現しないんだよねえ〜。もう、これ以上、証拠はいらないよねえ〜。

おっと、言うておくざんすよ。白い小さい点は、一日たつとどうも鮮度(白さ)が落ちるらしく、目立たなくなるんですよねえ〜。だから、白い小さい点が新しく出来たかどうか、目視で判断できるんですよねえ〜。

ふふっ、写真を撮っておかなかったのが悔やまれるで。でも、場所が場所だけに、撮る気になれなかったんやがな。自分で撮ろうとすると、ナニまで映ってしまうからな。

まあ、信じないのならそれでいいですよ。どうぞご自由に。

インキンの話は、2つの事実を告げているんや。まず、「読み上げ暗示」が効果があることはもはや疑う余地がない。これが1つ目の事実や。

だが、読み上げ暗示は、効いても遅い。時間がかかりすぎる。これが2つ目の事実や。

時間がかかりすぎることは、何も悪いことばかりやないで。いいことでもあるんやで。ちょっと怖い話をするでえ。たとえば、ワイを嫌っている奴がワイの尊敬する人物を知っ

ていたとしよう。もし、読み上げ暗示の効力のスピードがメッチャ早い場合、こんなことができちゃうんや。寝ているときに「不思議なことにお爺さんになるよ、ホントだよ（以下略）」という録音テープを聞かされたワイは、翌日、白髪のお爺さんになっていました……。なっ、怖いやろ。

暗示の効果がメッチャ早く出る生き物は、進化の過程で淘汰されたんやろな。

まあ、それだけ人体はようできとるといふ訳や。

ほかにももっと情報をくれ、という方もおるやろう。そうやが、ワイは責任を持つので、情報は制限させていただきます。トライアンドエラーで、自分で試してください。ワイがうかつなことを書いて、誰かが死に至っても責任は負いかねますんで。

だが、何も書かないというのも失礼なので、いくつか例を挙げるで。

「不思議なことに粉瘤（ふんりゅう）がどんどん小さくなってって最後にはなくなるよ、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」（3回1セット。古参）。

たぶんうまく行ってるで。ワイの体には2つ粉瘤があるんやが、無くなりほしくないが大きくもならない。……そうやが数年で、若干大きくなったような気もするで。

粉瘤を知らなかったらググってや。

「不思議なことに個人の尊厳を尊重できるよ、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」（7回1セット）。

これはうまく行っただ。ワイは心の狭い人間なんやが、暗示が読み上げられるたび、嫌いな人や主義主張が違う人が浮かんできて、「そういう人も同じ人間なんだよなあ。一概に見下すのはよく無いなあ」と思えるようになりつつあるんや。

あれ、これは性格の変更、……じゃなくて行動の変更よな。まあええか。性格と行動については後で語るやで。

「不思議なことに首の傷がどんどん小さくなってって最後にはなくなるよ、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」（7回1セット）。

これは失敗やった。ワイの首には古傷がある。ときどきその傷がうずくからこの暗示を入れ始めたら、逆に前より首が痛くなってしもうた。

だがこれは、「首の傷がどんどん……」という暗示を毎日聞いて、ふだん意識していなかった首の傷の痛みを常時感じるようになっただけで、実は効果はあったのかもしれない。暗示は中止しているが、再開すべきか悩んでるところや。

「不思議なことに無駄毛がどんどん少なくなってって最後にはなくなるよ、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」（7回1セット）。

これも失敗や。ワイは多毛症のグループに入るが、むしろ無駄毛が酷くなったような気がしてやめたんや。でもよく考えると、これも「無駄毛がどんどん……」という暗示

を毎日聴いて、無駄毛に意識が行くようになっただけかもしれん。でもまあ、男が多毛症でもたいした害はないので、これは中止したまま再開しないと思うやで。

無駄毛の暗示をやったのは、成功すれば読み上げ暗示が効いていることの何よりの証拠になると思ったからや。そうやが、仮に成功したとしても10年20年とかかるやろう。だからアホらしくてやめたんや。

なお、ほとんどの暗示は効果がないんや。ワイは、数ヶ月試して効果が出なかったものは、やめてるでえ。効果が無いのか、短期間では効果が出ないのか、どっちかは知らんけどな。

さて次に、この「読み上げ暗示」の発見が3年前近くにもかかわらず、いままで発表しなかった理由を詳しく説明するで。いくつかの重大な問題があったんや。1つは、洗脳の方法らしいこと。洗脳のことはよく分らんが、ネットにポンポン書いていい情報ではないわな。2つが、この暗示はワイしか効かない可能性があるからや。

その次が重要や。よく読むんやで。3番目に大きな理由は、間違った使い方をすると死に至る恐れがあるからや。

あれは1年以上前、この方法でトラウマを消そうとしていた時のことや。

結論を先に書くと、トラウマは消してはいけないんや。これは絶対やで。

暗示の文は、「不思議なことにトラウマがどんどん（以下略）」やで。これを始めて、すぐに変化が現れたように記憶している。まず、とても気分がよくなったと記憶しているんや。だが、それは罨だったんや。

トラウマ消しの暗示を始めて約1週間後、事件は起きたんや。ワイが、自転車で外出したとき、あやうく車と接触しかかったんや。最初は、相手の車が速度を出しすぎたのやろうと思ったんや。

その数日後、自転車で外出中に、また車と接触事故を起こしかかったんや。これは、さすがにただ事ではないと慌てて家に帰り、パソコンを起動して最近始めた暗示を確認したんや。最近始めた暗示が、トラウマ消しだったんや。

ちなみにワイは運動音痴なので、自転車の運転はいつも慎重に安全運転やで。

推測なんやが、おそらくこういう事なんやろう。トラウマは脳の危機管理センターに蓄えられておって、必要に応じて働く。しかし、トラウマを消してしまうと、同時に危機管理能力も落ちていき、判断力等が落ちていくんやろう。そして、最後に待っているのは事故死や。今考えてもゾットするで。

いまアナタがトラウマで悩んでいる場合は、トラウマを消すのではなく、トラウマが引き起こしている症状を消すようにしてくださいやで。たとえば、トラウマが原因で不眠を引き起こしているのなら、不眠症状を消すんや。くれぐれも、トラウマ自体は消さないようにするんやで。

同じ悲惨な目に遭っても、PTSDになる人と、ケロリとしている人がいるやろ。ケロリとしている人は、トラウマに強い人なんやろうな。トラウマを消して安易な問題解決をはかるのではなく、トラウマに負けない強い人間になるべきなんや。トラウマは敵ではないんや。その反対に、トラウマがワイたちを守ってくれているんや。トラウマは味方だったんや。

もう一度言うで。トラウマは絶対に消してはいけないんや。

このように、「読み上げ暗示」は危険がいっぱいなんや。

他にも、消してはいけない候補はたくさんあるんやで。

まず、病気で無いものを消そうとしてはいかんで。たとえば「記憶」や「目」や「指」なんかやな。これをやってどうなるかは想像もつかへんけどな。取り返しがつかなくなってもワイは知らんでえ。

「老化」もダメや。誰しも、歳をとりたくないと考える。では、「老化現象」を消せばいいのかと思って老化の専門書を読んでもみると、大変なことがわかったんや。生物が老化するのは、がん化した細胞を老化させて、がんから身体を守る働きゆえなんやそうや。つまり、老化を消してしまうと、全身ががんだらけになる可能性が高いんや。だからワイは、「老化」には一切手を付けてへん。

ワイは、安全に若返る暗示文が発見されない限り、これには手を付けなかつもりや。

奇妙なことかもしれんが、性格もいじってはいかんで。陽気な人を陰気にしたり、その反対をしたりしてはいけないんや。ワイは、女心がわかったら人生苦労しないだろうと安易に考えて、読み上げ暗示でつぎのような暗示を入れてみたんや。

「不思議なことに女心がわかるようになるよ、ホントだよ（以下略）」や。

結果から言うと、眠れなくなったんや。理由はいまでもわかってへん。正しく解釈するのなら、「男なのに女心が分かる？ どういうこと！？ それって犬なのに猫の気持ち分かるようなもんじゃない！ 矛盾してるよ！！」と、無意識がフリーズか無限ループしたんやないかと思う。

ここから、性格や自我に関する変更は、安易におこなってはならないという結論に達したんや。

なお、このようなトラブルを起こしたときの対処法を覚えておくで。

まず、トラブルに正しく対処するために、何の暗示を入れたか必ずメモしておくことや。あとで問題になったときに、何の暗示を入れたか忘れてしまつては、手の打ちようがなくなってしまうからや。ワイも、途中でこの問題に気づいて、それ以降は入れた暗示のすべてをメモっとくようになったで。

今までの経験でもっとも多いトラブルは、不眠、あるいは眠りが浅くなることや。暗示を入れて不眠になったり、眠りが浅くなったりしたらまずい証拠と考えてまず間違いないやで。でも安心してや。解除暗示を入れれば大抵は解決するやで。

次のような解除暗示、打ち消し文をナレーターに読み上げさせたところ、ワイは眠れるようになったんや。

「やっぱりやっぱり女心がわかるようにはならないね、ごめんね、▲▲▲▲がありがとう。」

または、

「やっぱりやっぱり女心がわかるようにはならないね、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」でもいいはずや。

▲▲▲▲は私が尊敬する人や。

なおワイは、暗示の回数と、打ち消し暗示の回数は出来るだけ同じにしてるで。面倒やが、眠れないのは本当に怖いからな。

でもな、遅効性の毒やったトラウマだけは、同じ回数とはいかんかったな。確か、打ち消し暗示を7回か3回を1セットだけやって、あとは勉強代だと思ってあきらめた。トラウマは、ホンマむずいなあ。

ワイの自己催眠は、本を読んだだけの自己流なので、これが正しいやりかたなのかわからんけど、いまのところうまくいっているんや。

重要なことなのでもう一度言うやで。もし、読み上げ暗示を入れて眠れなくなった時は、打ち消し文を使うんや。また、眠りが浅くなった場合も、暗示文に問題があったと考えて、打ち消し文を使って暗示を解くんや。眠りたいのに眠れない、というのは本当に地獄やでえ。

それでも性格を変えたい人もおると思う。

気持ちは分からんでもない。ワイも自分があまり好きではない。その上、良い方法もある。

陽キャを陰キャにしたり、その逆をしてはいけないんや。これは話したな。自我をいじると、映画やテレビでよく見る洗脳された廃人のようになる確率が高いと思うで。そうやが、無意識の裏をかく方法もあるんや。

欧米で育った外国人も、日本に来て生活するとお辞儀をする癖がつくはずや。何年もそうしていると、日本的なわびさびが理解できたりもするやろう。日本に来た外国人は、性格が変化したんやろか。いいや違うで。行動が変化したんや。自分を変えたかったら、性格を変えずに行動を変えればええんや。

お勧めは、観察と真似や。たとえば、陰キャが陽キャになりたいとする。「陽キャになる」という暗示は性格の変更だから行ってはいけない。絶対にや。だが、「陽キャの観察」をしたり「陽キャの真似」をするのは、行動を変化させただけで性格は変化させて

おらん。これは問題無いはずやで。そして、陽キャの観察や真似を続けていけば、いずれは、陽キャの性格の一部が自分のものとして獲得できているやろう。「習慣は第二の天性なり」というやつや。

具体的には、Y o u t u b eあたりで、陽キャの動画を見つけて観察または真似をするんや。その後、「不思議なことに陽キャの観察（真似）ができていよ、ホントだよ（以下略）」の暗示を入れる。これで、陽キャを観察したり真似したりする癖がつくと思うで。陽キャの性格の一部を、自分の血や肉にすることができるはずや。時間がかかる上に遠回りやが、けっきょくこれが一番の近道やと思うで。安全が一番や。

なお、ワイは試したことがない。持病の暗示で手一杯や。でも、行動の習慣付けの暗示は入れたことがある。特に問題なかったで。

さて、皆さんが聞きたいと思われる問題に触れるで。
「がんなどの難病は治るか」

お答えするやで。がんは無理やと思う。今まで約3年間、「読み上げ暗示」を研究してわかったことや、効果がある場合でもその速度は非常にゆっくりなんや。そのスピードたるや、まるで亀の如しや。がんの進行は早いそうなので、たぶんがんには効きませんやで。ごめんな。

試してもかまわんけど、たぶん効かんやろうな。

もしワイががんになったら、抗がん剤などの標準治療と併用して、読み上げ暗示を試してみるつもりやが.....。

もしがん患者さんが、この読み上げ暗示を試したいと思ったとする。その場合の注意点を3つほど挙げておくやで。

まず、絶対に標準治療を打ち切らないでくださいやで。先に言ったとおり、読み上げ暗示の効果はゆっくりしか出ないので、これだけでは進行性の病気には太刀打ちできないと思うんや。だから、絶対に標準治療をやめてはいけないやで。

2つ目は、もし読み上げ暗示を試す場合は、主治医に正直に「自己暗示を試しています」と言ってくださいやで。医者は、たぶん止めないと思う。

3つ目がわりと重要や。がんになったら、病院でがんのレントゲン写真やMRI写真のコピーを貰ってくるんやで。そんなものなんに使うのかって？ 無意識に覚えさせるんや、敵が何であるかをな。

ワイが読み上げ暗示で、最初に退治したのがウイルス性イボや。実はワイは、ウイルス性イボのほかに、老人性イボにも悩まされていたんや。ところが、「不思議なことにイボがどんどん小さくなって行って最後にはなくなるよ（以下略）」暗示では、ウイルス性イボは無くなったんやが、老人性イボはなくなるどころか、普通に増え続けたんや。なぜか分かるか？ 理由は簡単や。ワイは、ワイの老人性イボを、てっきり老人性色素斑だと思い込んでいたんや。だから、イボがなくなるという暗示は、老人性イボには効

かなかったんや。つい最近、この本を書くにあたって情報収集のため、試しに「老人性イボ」で画像検索したところ、「これワイやんけ。ワイの黒いポツポツは老人性イボだったんか。はえ〜」となったんや。ワイは最近、ネットで老人性イボの画像を大量に見て、「コイツもイボやで」と無意識に覚え込ませとるんや。

もっとも、老人性イボについては、ウイルス性イボが無くなったあとしばらくしてから、別の暗示文で治療してたからあまり問題ないんやけどな。それは「不思議なことに出来物がどんどん小さく（以下略）」という暗示なんやが、……よく考えるとこれは怖いわな。これで、アレルギー性の湿疹まで出なくなったら、いつか突然死や。「出来物」暗示はやめた方がいいんかな。今のところ、「出来物」の暗示を聞いてもアレルギー性の湿疹は出てくるんやが。なお、「出来物」暗示で、老人性イボはおおむね出来なくなったんやが、古いのはそのままやな。

本題に戻るでえ。いくらがんを攻撃するよう暗示を入れても、無意識が何ががんのか理解してへんことには効き目はまず出えへんやろう。そうやから、まずはレントゲンやMRIなどの画像、あるいはネットに転がっているがんの画像を徹底的に見て、無意識に攻撃目標を覚え込ませるんや。「これが敵や、これががんや！」と。

もっとも、覚え込ませたところで、がんに勝てる見込みは低いと思うけどな。

話題を変えて、別の難病をみてるやで。

実はワイは、半年ほど前から読み上げ暗示で、持病の脳の障害と重度の精神病を取る暗示を始めたんや。脳の障害は30年選手、重度の精神病は20年選手やで。始めたのがなぜ半年前なのか、もっと早くやらなかったのか疑問に思う方もおるやろう。お答えするやで。もし、脳の障害や精神病が悪化した場合、ワイは崖っぷちに追い込まれてしまうんや。というか崖から落ちて死んでしまうかもしれへん。せやから、読み上げ暗示のメリットやデメリットをさぐることを優先させ、持病である難病の治療を後回しにしていたんや。

読み上げ暗示は、「どうやら、特定の病気を取るぶんには問題ないようだ」という結論にいたって、ついに本丸の脳の障害と精神病を取る暗示を入れ始めたという訳や。

それで、半年ほどやっての途中経過やが、脳の障害についてはいまのところ変化は見られず、残念や。精神病は、心なしか軽くなったような気がする。それでも、気がする程度や。

副作用はいまのところ特に見られないやで。

それで、ほかの難病についてやが、読み上げ暗示は特定の病気だけを消すぶんには問題ないようなので、試してみる価値はあると考えるやで。なんといっても、パソコンやスマホさえ持っていれば、あとは追加料金のほとんどかからない、きわめて良心的な民間療法や。現状が八方塞がりの方は、試してみてもよいと思うで。

特に、「病気が悪化していない（または標準治療では打つ手が無い）」「言葉が十分理解できる」「耳が悪くない」この三点をクリアしている人は、試す価値があると思うやで。

あっ、絶対に標準治療を中止してはいかんで。併用するんやで。

催眠にかかりやすい人とかかりにくい人がいるように、読み上げ暗示も、効く人と効かない人がいるかもしれへん。

みなさん、効くと良いのやが。

いくつかの注意点や。

重要注意点その1

何があっても標準治療はやめんことや。病院の先生が、「もうやめていいで」と言うまでやめてはいかん。「読み上げ暗示」だけでは、進行性の病気には勝てないで。ウイルス性イボは進行速度が遅かったから、標準治療と併用せずとも治すことができたんやと思うで。

標準治療を受けつつ、自己責任でやるんやで。

重要注意点その2

健常者はこの読み上げ暗示をする必要はないやろう。この民間療法は、まだどんなところに危険が潜んでいるか分からん。健常者が、自ら危険をおかす必要はないやろな。

それに、健常者が読み上げ暗示をやった場合、暗示にかかりやすくなると思われるで。そうなったら、カルト宗教やオレオレ詐欺のいいカモになってまうで。だから健常者は手を出さんことや。

重要注意点その3

読み上げ暗示中、自動車等の運転はしないことやで。もちろん、危険をとまなう作業中もアカンで。これは正式な催眠やないが、自動車等の運転中や危険をとまなう作業中に暗示を入れるのは危険過ぎますやで。絶対にしないでくださいやで。

また、暗示を入れた後は、できるだけ自動車等の運転や危険な作業は控えるんや。念のためやで。

重要注意点その4

なにがあってもトラウマは取らないことや。最悪、死んでしまうで。トラウマは敵ではないんや。味方なんや。

重要注意点その5

暗示はすべて記録しておくことや。

そして、不眠等の好ましくない症状が見られた時は、解除暗示を入れてすぐにやめる

ことや。

重要注意点その6

暗示文は、過去形を使わない方が良いらしいで。たとえば、「努力できたね」と過去形にするのではなく、「努力できているね」と現在進行形がいいらしいんや。あと、未来形もいいはずや。何故かは詳しく知らん。というか忘れた。どこぞの催眠の先生にでも聞いておくれやす。

重要注意点その7

まだがんになっていないのに、がんの暗示は入れないほうがいいやろな。無意識は意外にバカなので、「不思議なことにがんがどんどん小さくなって行って最後にはなくなるよ（以下略）」を入れ続けると、「あれ意識さんはがんが好きなのかな、じゃあがんと闘うのはやめよう」と誤動作する恐れがあるんや。がんの家系の人は、先に挙げた「不思議なことに体を守れているよ、ホントだよ（以下略）」を試すのがいいと思うで。「不思議なことにがんがどんどん（以下略）」は、がんになってからがいいと思うで。

もちろん、ワイは責任は持たんけど。

重要注意点その8

読み上げ暗示を実際に行う場合、▲▲▲▲に入れる尊敬する人は、他人に聞かれても恥ずかしくない人を選んでクレメンス。かならずしも、一番尊敬する人である必要はないんやで。

なお、▲▲▲▲に入れる尊敬してる人は、生きてる人がええと思う。というのも、こういうことが考えられるからや。▲▲▲▲さんが生きてる場合、「▲▲▲▲さんが病気が治ると言っとるのか、はえ～、そうなんか。不思議なこともあるもんやなあ」となる。だが、▲▲▲▲さんが故人の場合、「▲▲▲▲さんが病気が治ると言っとる、はえ～、ええっ!? この人死んどるやん。どういうことや？」と無意識がバグる可能性が否定できんや。

重要注意点その9

最初にやるときの注意や。最初は、3回で1セットがいいと思うで。なぜなら、暗示が失敗だったとき打ち消し暗示を入れるんやが、暗示回数が多いと、打ち消し暗示回数も多くないとまずい気がするからや。

最初は小さく始めて、問題が無いようなら次第に回数を増やしていくんや。よく覚えときや。

重要注意点その10

悩んだが、アレについても書いておく。難病の末期の人は、一日中でも暗示を聞き続ける人が出てくると思う。藁にもすがる思いやろうからな。そういう人のために注意点を書いておくで。まず、家族にはちゃんと「怪しげな民間療法をやっている」と言うんや。そうしないと、アタマがおかしくなると勘違いされるかもしれへんで。それから、

小刻みに休憩をとることや。同じ事をし続けて、体にいいわけがないからな。そして、パソコンやコンポのスピーカーで聞くんや。ヘッドホンで長時間は絶対にアカン。耳がイカれるで。

「家族に説明」「スピーカーで」「小刻みに休憩」この3つを守るんや。そして、十分な期間続けて効果が無かった場合、キレイさっぱり諦めるんや。

なお、こんな無茶をしていいのは、難病の末期の人だけや。普通の人は、絶対にこんな無茶をしてはいかんでえ。健康にいいバナナだって、食べ過ぎれば死ぬやろ。これは自殺行為やぞ。

重要注意点その11

ワイは新型コロナ対策として、「不思議なことにインフルエンザがどんどん小さくなっていった最後にはなくなるよ、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」(7回1セット)と、「不思議なことに風邪がどんどん小さくなっていった最後にはなくなるよ、ホントだよ、▲▲▲▲が言うんだから間違いないよ。」(7回1セット)を、今年1月に始めたんや。新型コロナは風邪の仲間やから、多少は効果があるやろう。

あと、「不思議なことに体を守れているよ(以下略)」も、6月下旬に始めたんや。ただ、これは「不思議なことに病気から体を守れているよ(以下略)」に変更すべきか悩んでおる。どっちがいいんやろな。

その他の注意点や。

この読み上げ暗示は、朝か昼にやったほうがいいやろな。なぜなら、暗示は寝るとリセットされるらしいので、朝か昼までにやったほうが効果は高いはずだからなんや。

そうやが、昼間、自動車などを運転する人は夜に行ってください。念のためや。

ワイは、▲▲▲▲さんを「さん」づけで呼ばず、呼び捨てにしとるが、これは臨機応変に「さん」をつけたりしてや。自分がしっくりするやり方が一番だと思うで。

また、何事もほどほどに、が大切や。実は、この読み上げ暗示、回数を増やしたほうが効果が高まるのが経験上わかっているのやが、だからといって一日中やり続けるのは危険だと思うで。なお、「回数を増やした方がいい」というのは経験則で、間違ってるかもしれへんで。ワイは、長時間やりすぎて意識が朦朧としたことがあるで。まあ、洗脳のようなものらしいからな。その他、どんな危険があるのか判明していないから、とにかく、ほどほどにするんや。

それに、ヘッドホンで長時間、暗示を聴いていると飽きるで。ヘッドホンで長時間暗示を聴くのは、耳にも良くないで。一日60分までが目安だと、ワイは思うんや。

長時間やって、もし心を病んでも、ワイは責任を取れないで。

普通にやって問題が起きても、ワイは責任を取らへんけどな。

それでは最後に、実際に行う際の手順と注意点や。

まず、パソコンかスマホに、音声読み上げソフトをインストールするんや。ウィンドウズならソフトークをお勧めするやで。ソフトークをお勧めする理由は、特にないな。強いて言えば、「使っていて特に不満がない」が理由やな。なお、ダウンロード後にウイルス検査は必ず行うことや。すでに、読み上げソフトやアプリを持っている人は、ソフトークをダウンロードする必要はないで。

次に、「私は読み上げソフトです。よろしくお願ひします。」のようなテスト文章を打ち込み、読み上げさせるんや。音声は何種類かあるはずなので、気に入る音声を見つけるんや。気に入った音声を見つけたら、声の高さや速さを好みに調整するんや。

それが終わったら、暗示文を打ち、読み方がおかしい漢字があったら学習機能で登録するんや。最後に、読み上げさせるか録音をする。ソフトークの音声ファイル形式はWAVや。

その後、パソコンで毎日読み上げさせるか、録音したファイルをスマホや携帯プレーヤーに転送して毎日聞くんや。

人前で読み上げさせるのはかなり恥ずかしいので、イヤホンかヘッドホンを推奨するで。

スマホは持ってないからよう知らん。スマンな。でもネットで検索して、スマホにも読み上げアプリがあることは確認済みやで。

もうちょっとで終わりや。ちょっと、ホーキング博士について語らせてくれや。

ALSという病魔に振り回された、車椅子の物理学者のあのスティーヴン・ホーキング博士や。ワイは科学番組が好きやから、ホーキング博士とも顔なじみや。向こうはワイのこと知らんでも、こっちはよう知っとる。彼は科学番組によよう出たからな。そんで、読み上げ暗示を発見した頃、こう思ってたんや。「読み上げ暗示の効き方は遅いから、がんは無理やろ。でも、症状が安定しておるALSのホーキング博士には、もしかして効くんやないか」とな。そうやが、ホーキング博士は、ワイが読み上げ暗示を考案して間もなく亡くなってもうた。

そしてや、数年後の今年、新型コロナがやってきたかと思えば、2020年7月に日本で、ALS患者の囑託殺人が起きたんや。

新型コロナとALS、何かの運命やろか。ワイは、逮捕されることを覚悟で、「読み上げ暗示」を世に送り出すことを決めたんや。(お巡りさん、逮捕せえへんといてな)。

ほんとうに最後に、これを読んだ人に頼みたいことがある。

欲張って3つのお願いや。

1つは、読み上げ暗示がワイ以外でも効くかどうか試して欲しいんや。説明した通り、

ワイは重度の精神障害者で、実はこの暗示はワイにしか効果が無い、という可能性もあるからな。ついでやが、もし効果があったら、どんな病気に効くのか研究して欲しいんや。

2つは、この暗示が効いたら、この読み上げ暗示を普遍的にする方法を考えて欲しいんや。たとえば身寄りの無い人が植物人間になったとする。現状、その人が誰を尊敬していたか分からなければ、暗示を入れても効果は薄いやろ。読み上げ暗示を、誰にでも適用できるように改良して欲しいんや。

3つは、簡単なようで難しいで。ワイの考案した読み上げ暗示は洗脳的一种らしいんや。どこらへんが洗脳なのか、自分でもよう分かってへんけどな。読み上げ暗示から洗脳の要素を取り除いても、なおかつ効果が出るように改良して欲しいんや。

以上や。みんな、頼んだで～。

終わりや。

読んでくれてありがとうな。

くり返すけど、ワイは嘘は書いてへんで。

あとは自己責任でみなさん頑張ってくださいやで。

もし効果があったら、誰かに紹介してやってや。

以上や。

セミが楽しそうに鳴いとる。昔も、異常気象になった今でも。

令和2年8月

関東 ネコ太郎

民間療法「読み上げ暗示」

著 関東 ネコ太郎

制作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
